様式第３

会　　議　　録

会　　議　　名	令和８年度第１回野田市スポーツ推進審議会
議題及び議題ごとの公開又は非公開の別	（１）令和８年度におけるスポーツ団体への補助金の交付について（諮問） （２）令和８年度地区運動会補助金の交付について （３）令和７年度スポーツ施設の利用状況について（報告） （４）関宿スポーツパークの活用状況について （５）その他（総合公園水泳場の代替措置について）
日　　時	令和８年６月５日（金）午前１０時から午前１１時１０分
場　　所	市役所高層棟８階　大会議室
出席者氏名	会　長　　清水　良雄 副会長　　飯塚　正夫 委　員　　渡邉　勝男　松川　豊　田中　正治　山﨑　廣司 飯塚　ひとみ　坪倉　和壽　岡田　美津江　庄司　栄子 木村　安雄 事務局等　荒井　哲也（自然経済推進部長） 茂木　大介（スポーツ推進課長） 野本　勝大（スポーツ推進課長補佐） 野見山　亮（スポーツ推進課スポーツ推進係長） 土屋　耕太（スポーツ推進課スポーツまちづくり係長） 武田　凜太郎（スポーツ推進課主事） 間々田　英示（学校教育部指導課長） 木之下　友城（学校教育部指導課指導主事） 北島　智美（野田市総合公園指定管理者） 名取　信彦（野田市関宿総合公園指定管理者）
欠席委員氏名	上原　茂　五十嵐　節子　佐々木　正子　輿石　邦彦
傍　　聴　　者	１名
議　　事	令和８年度第１回野田市スポーツ推進審議会についての会議結果（概要）は、次のとおりである。

１　開会

スポーツ推進課長補佐

午前10時、開会を宣言した。

委員定数の半数以上が出席していることから、会議の成立を報告した。

会議録作成のため、録音することの了承を得た。

会議の公開及び傍聴について説明し、１名から傍聴の申出があったため入室いただいていることを報告するとともに会議の途中で申込みがあった場合は随時入室いただくことの了承を得た。

会議資料の説明を行った。

２　事務局等紹介

事務局〈紹介及び挨拶〉

指定管理者〈紹介及び挨拶〉

３　清水会長挨拶

４　議事

スポーツ推進課長補佐

議事進行のため会長に議長を依頼した。

（１）令和８年度におけるスポーツ団体への補助金の交付について（諮問）

議長（会長）　「令和８年度におけるスポーツ団体への補助金の交付について」、事務局の説明を求める。

スポーツ推進課長　〈資料に沿って説明〉

議長（会長）　事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。

飯塚委員　補助金の額に過不足はないか。

スポーツ推進課長　これらの補助金は野田市スポーツ協会に対し、協会に加盟する団体の活動事業費の一部を補助するものであり、全額を補助しているものではない。そのため、過不足というよりは、毎年スポーツ協会と協議した上で補助額を決定し、この補助金を活用して、スポーツ協会の加盟団体は運営をして頂いているものである。

渡邉委員　以前、市長からスポーツに限らず、文化活動にも力を入れると説明があったが、文化活動への支援はどのようになっているのか。

スポーツ推進課長　一つは、野田市スポーツ・文化活動奨励金という制度があり、県大会等の予選を経て、以前は、全国以上の大会規模に出場した方が交付対象であったが、文化活動は、スポーツと違い、関東規模でやっている大会等が多いことから、制度を拡充し、現在は関東大会規模の出場者も交付対象にすることへ変更をした。

渡邉委員　健康スポーツ文化都市宣言から３年経つが、宣言に基づく活動等を教えて

いただきたい。

スポーツ推進課長　先程申し上げた野田市スポーツ・文化活動奨励金の拡充や、市主催のスポーツイベントを多く企画し、まちの活性化につなげているほか、関宿スポーツパークを整備したり、福田体育館の大規模改修を行ったり、総合公園野球場などの施設改修を進めたりとスポーツ環境の改善にも努めている。

自然経済推進部長　補足をさせていただく。スポーツ・文化という点では、昨年野田スポーツ文化コミッションを立ち上げ、スポーツ・文化両面に渡って様々な支援を行っている。こちらはまだ準備段階であるため、今後の活動については皆様にも見守っていただきたい。

議長（会長）　その他質問及び意見は無いようなので、議事１の「令和８年度におけるスポーツ団体への補助金の交付について」は事務局案のとおり了承することでよろしいか。

〈異議無しの声〉

議長（会長）　異議が無いようなので事務局案のとおり決定する。この決定により、原案のとおり同意するという答申とさせていただく。

（２）令和８年度地区運動会補助金の交付について

議長（会長）　「令和８年度地区運動会補助金の交付について」、事務局の説明を求める。

スポーツ推進課長　〈資料に沿って説明〉

議長（会長）　事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。

飯塚副会長　今年度地区運動会を実施予定しているのが22地区のうち14地区ということで、それ以外の地区は開催しないのか。開催しない場合は補助はないということでいいか。

スポーツ推進課長　今年度の地区運動会開催の有無に関しては、事前にスポーツ推進課から調査をし、回答いただいたものを反映しているため、８地区は開催しないと伺っている。こちらの制度は、地域の交流の場として運動会を開催する場合に、市から補助を行うというもので、開催しない場合の補助はない。

木村委員　参考資料５の各地区運動会で実施した競技について、福田地区はグラウンド・ゴルフ大会や歩け歩け大会を開催している。運動会だけでなく、体育行事に対して補助金を交付しているという認識で間違いないか。

スポーツ推進課長　その認識で間違いない。参考資料４の野田市地区運動会補助金交付要綱の第２条に記載のとおり、「地区運動会」とは体育、スポーツ又はレクリエーションの活動として実施する行事である。実施競技で細かいことをいうつもりはなく、地域で実施する交流イベントや地域活性化に繋がる活動に対し、支援していきた

いと考えている。

木村委員　参考資料５に記載がない競技も対象になり得るのか。

スポーツ推進課長　参考資料４野田市地区運動会補助金交付要綱と書いてあるため、小学校でやるような運動会をイメージする方が多いと思うが、福田地区のグラウンド・ゴルフや川間地区のウォーキングをはじめ、基本的に地域交流としての行事であれば、できる限り支援させていただく。

山﨑委員　先ほどお話のあった福田地区について、約10年前から自治会（連合会）主催で運動会を開催してきた。しかし、近年は少子高齢化の影響を受け、自治会（連合会）での運動会の開催は非常に負担が大きい。福田地区においては、福田地区体育協会と自治会（連合会）等で意見を出し合い、市の補助金をいただき運動会を開催している。グラウンド・ゴルフ大会や歩け歩け大会については、事前に自治会内で回覧物を配布し、参加者を募集している。例年11月に開催しており、教育月間と重なることから、中学校からも全面的な協力を得ることができている。歩け歩け大会は福田地区を３つに分け、３つのコースを２年ごとに変えながら実施しており、小さい子どもが参加できる２キロコースもある。事前に役員でコースの確認や案内を作成し、交通量の少ない道を選ぶことで事故を防止している。福田地区には、こうのとりの里や三ツ堀里山自然園もあり、地域の方にも知ってもらえるように工夫している。

なお、10年前は運動会のほかに、ビーチバレーボール大会やソフトバレーボール大会、ゲートボール大会、野球大会が開催されていたが、コロナ禍に中止した後は、人が集まらなくなってしまった。運動会を開催しても、シニアの世代がほとんどであり、グラウンド・ゴルフ大会においても大多数が知り合いといった状態である。運動会の内容について、再検討が必要であるとともに、準備等の負担がかからない形で開催できれば、多くの方に参加していただけると考える。

自然経済推進部長　時代とともに、皆様の想像する運動会とは異なる行事に変化していることを感じる。昔は小学校や中学校に多くの人が集まり、運動会が開催されていたことを私も覚えている。少子高齢化の波を受け、自治会の方々も実施する競技をはじめ、工夫しながら開催していただいていることを承知している。この補助金については、地域住民の健康スポーツに寄与することを目的として交付しており、健康スポーツ文化都市の信念に沿う行事であれば、市として積極的に補助したいと考えているので、やめてしまった団体があったら、また検討していただきたい。

渡邉委員　昨年度、市制施行75周年のイベントでギネスチャレンジを行ったと思うが、当日参加させていただき、参加者の多さに驚いた。とても良いイベントであったと感じる。野田市は健康スポーツ文化都市を宣言しているので、他にも多くの人が集まるイベントを企画していただきたい。

議長（会長）　その他、質問及び意見は無いようなので、議事３の「令和８年度地区運動会補助金の交付について」は事務局案のとおり了承することでよろしいか。

〈異議なしの声〉

議長（会長）　異議が無いようなので、事務局案のとおり了承とする。

（３）令和７年度スポーツ施設の利用状況について（報告）

議長（会長）　「令和７年度スポーツ施設の利用状況について」、事務局の説明を求める。

スポーツ推進課スポーツ推進係長　〈資料に沿って説明〉

（資料の内容を踏まえて）最後に、コロナ禍をきっかけにスポーツから離れてしまったり、猛暑の影響から運動を控える方もいると考えられる。そのため、市では昨年度は市制施行75周年事業として様々なイベントを実施し、野田市の活性化を図ってきた。今年度は健康スポーツ文化都市宣言を改めてＰＲする事業を企画しているので、ご紹介させていただく。

まずは３月に改修が完了した、総合公園野球場スコアボード改修記念の第２弾として、野田市出身の監督が率いる高校野球部２校と、全国的に有名な強豪校を迎えた公開オープン戦を、８月９日の日曜日にSAN-POWスタジアム野田で開催する計画をしている。

また、東葛地区は駅伝競技が盛んであり市内中学校も熱心な活動を実施していることから、中学生を対象として、歴史ある実業団チームであるヤクルト本社陸上競技部の現役選手及びＯＢ選手を招き、走る楽しさや速く走るためのコツなどを学ぶイベントを、総合公園陸上競技場にて令和９年２月20日の土曜日に計画しているほか、令和９年２月23日火曜日には、関宿パークMOPSにおいて、市内小学生を対象に元日本代表やWリーグのデンソーアイリスで活躍した選手２名から、バスケットボールの基礎スキルや技術、競技力向上を学ぶイベントを計画している。

また、３月の審議会でも紹介させていただいたとおり、昨年度に市制施行75周年記念事業として実施した、野田の豊かな自然環境を生かし、サイクリングやカヌー、スカイスポーツを楽しめるアウトドアスポーツを体験できるイベントであるアウトドアスポーツフェスタ2026を、10月４日の日曜日に関宿滑空場にて開催する予定である。

イベントの詳細については、市報等でお知らせするが、市ではスポーツ大会や教室、イベント等を実施し、スポーツに触れ、魅力を伝え、スポーツの力により健康で活力のあふれた元気で明るい家庭を築ける野田市を目指していくので、今後とも委員の皆様のご協力をお願いする。

議長（会長）　事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。

議長（会長）　質問及び意見は無いようなので、議事（３）は報告事項であるため、次の議事に移らせていただく。

（４）関宿スポーツパークの活用状況について

議長（会長）　「関宿スポーツパークの活用状況について」、事務局の説明を求める。

スポーツ推進課スポーツまちづくり係長　〈資料に沿って説明〉

議長（会長）　事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。

山﨑委員　非常に立派なスポーツ施設ができ、喜ばしく思うが、現地に出向く機会が無い。施設に会議室等があれば、そちらで審議会を開催していただくことも検討いただきたい。

スポーツ推進課長　関宿スポーツパークの隣に「やすらぎの里」という施設があり、会議室も存在する。ただ、審議会の会場については会長と協議したい。

渡邊委員　昨年度のスポーツ施設の利用状況について、酷暑による屋外施設の利用数が減少傾向にあるとの説明があった。新規施設の関宿スポーツパークもまさしく屋外施設である。対応について、どのようなことを考えているか。

スポーツ推進課長　近年は酷暑の影響から、日中の運動が難しい状況が続いている。一つの対策としては、総合公園をはじめとするスポーツ施設において、７月から８月の期間に早朝営業ということで７時から利用できるように対応させていただいている。関宿スポーツパークについても７時から使用できるようにさせていただく。

　また、総合公園や関宿総合公園等を利用する際、通常は予約した利用日の１週間前以降にはキャンセル料が発生するが、夏季においては暑さにより使用をやめ、事前にキャンセルの連絡をいただければキャンセル料の免除を実施している。

　なお、夜間の使用についても意見をいただくが、照明施設の費用や老朽化の問題等もあるため、慎重に検討させていただきたい。

議長（会長）　そのほか事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。議事４の「関宿スポーツパークの活用状況について」は事務局案のとおり了承することでよろしいか。

〈異議無しの声〉

議長（会長）　異議が無いようなので、事務局案のとおり了承とする。

（５）その他

議長（会長）　以上で本日の議事については全て終了となるが、会議次第４のその他について事務局から何かあるか。

スポーツ推進課長　市では、開場を休止している総合公園水泳場の代替措置として、

令和６年度から開始した学校プール開放を今年度も継続して実施する。また、市内民間施設の協力を得て、清水公園のアクアベンチャーを通常料金の半額で利用できる市民割のほか、スポーツクラブ＆サウナスパ ルネサンス野田24及び野田ミナトスイミングスクールにおいて、無料体験やビジター料金を割引料金で利用できるサービスを提供していただいており、今年度も次のとおり実施する。

まず、学校プールの一般開放について説明する。昨年と同様に８校の一般開放をする。開放する学校と時期は、８月１日から７日までが東部小学校と山崎小学校、８月９日から15日までが中央小学校と関宿中央小学校、８月17日から23日までが岩木小学校と関宿小学校、８月25日から31日までが七光台小学校とみずき小学校を予定しており、開放時間は昨年同様３部制とする。第１部が８時から９時30分まで、第２部が10時から11時30分まで、第３部が12時から13時30分まで実施することとし、定員は各回50人程度で、入場料は無料となる。

続いて、清水公園アクアベンチャーの市民割である。こちらは市が清水公園に委託するものになるが、市民の方が通常料金の半額で入場できる市民割を実施する。昨年度同様、７月の５日間、９月の５日間の合計10日間の実施とする。今年度の実施期間は７月13日月曜日から17日金曜日までの５日間と、９月１日火曜日から４日の金曜日まで、７日月曜日の５日間の合計10日間となる。料金については、通常料金の半額となり、大人の場合は通常1,400円が700円、子どもの場合は通常1,200円が600円、65歳以上の方は、通常700円が350円となる。

次にスポーツクラブ＆サウナスパ ルネサンス野田24の実施内容は、昨年度は子どものスイミング、大人はプールエクササイズの無料体験会を実施していただいた。今年度は新たに４歳以下の幼児とその保護者を対象としたベビースイミングの無料体験を追加していただく。まず、子どものスイミングの無料体験として、７月28日火曜日から７月31日金曜日までの４日間、初めてプールに入るお子様から水に慣れている子までのコース、ビート板を持ち顔をつけてバタ足ができるような子のコースの二つのコースを、無料体験として実施していただく。また、大人のための体験会は、プールエクササイズの無料体験を実施していただく。プールエクササイズはアクアビクスと水中ウォーキングの２種類がある。こちらも同じく７月28日火曜日から７月31日金曜日までの４日間で、こちらの対象は18歳以上となっている。また、今回新しく追加していただいた、親子ベビースイミング無料体験については、７月26日日曜日と７月31日の金曜日の２回となり、対象は６か月から４歳までの幼児とその保護者となっている。

最後に野田ミナトスイミングスクールだが、こちらも昨年と同様、普段から会員以外の方もビジター料金でプールを利用できるが、夏季の期間は、その料金を通常より値下げしていただく。通常、会員ではない方は大人が1,320円、小学生以下は日

曜、祝日のみで660円となっているが、これを夏の期間は、大人が1,100円、小学生以下は550円としていただく。実施する期間は、７月は１日から28日まで、８月は１日から９日までとお盆期間を除き17日から28日までとなる。

これらの内容については、７月１日号の市報でお知らせする予定である。

なお、総合公園水泳場については、今年度より解体工事を進めていく。

議長（会長）　事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。

〈発言なし〉

議長（会長）　質問及び意見は無いようなので、以上をもって令和８年度第１回野田市スポーツ推進審議会を終了する。

５　閉会

議長（会長）　午前１１時１０分、閉会を宣言した。